

紀の川市防災ガイド

【保存版】

～人と人との繋がりが地域防災力を強化する～

紀の川市 危機管理部 危機管理消防課

本ガイドは、新型コロナウイルスの影響により実施できなかった「紀の川市防災総合訓練」において、お伝えさせていただきたくかったことを下記項目ごとに、フロー図等を用いてまとめたものとなっております。

①災害に備えて(情報収集)

②避難の流れ(地震編)

③避難の流れ(風水害編)

④避難所での生活

⑤安否確認の方法



また、紀の川市ハザードマップと照らし合わせながら見ていただくことにより、さらに知識が深まります。

阪神・淡路大震災では、発災直後、地元の消防・警察など行政の取組だけでは対応できず、被災し救助された人のうち、約 8 割が消防団員や地元住民、家族の方々による**地域の繋がり**によって救出されました。

いざという時、あわてず行動できるように日頃から防災知識を身につけておくと共に、地域の中で防災情報を共有し、「**人と人との繋がり**」を深めておきましょう。

【大規模災害発生！！あなたはどのような行動がとれますか？】

下記事項について、まずは自身で考え、口にチェックしてください。

- 災害発生直後、身の安全を守るための対策・行動ができますか？
- 自宅近くの避難場所を把握できていますか？
- 避難場所までの避難ルートを決めていますか？
- 避難ルート上に危険箇所はないですか？



◎あなたのチェック(確認)が、命を守る行動(自助)に繋がります。